



2026年3月期 決算概要

日本曹達株式会社

2026年5月14日

1 2026年3月期 業績

・総括	3
・セグメント別業績	4
・ケミカルマテリアル 業績概要	5
・アグリビジネス 業績概要	6
・営業外損益・特別損益	7
・貸借対照表	8
・キャッシュ・フロー計算書	9

2 2027年3月期 業績予想

・総括	10
・セグメント別業績予想	11
・中東情勢緊迫化による影響について	12

3 参考資料

・各種指標	13
・事業内容	14
・企業集団の状況	15

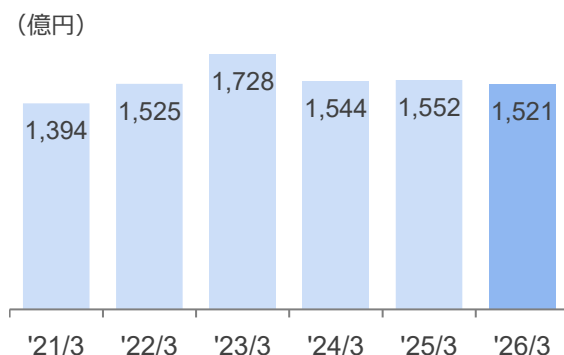
2026年3月期業績 総括

(億円)	2025/3	2026/3	増減額	増減率
売上高	1,552.0	1,520.9	△31.1	△2.0%
営業利益	160.6	149.7	△10.9	△6.8%
(持分法による投資利益)	27.0	60.6	33.5	124.1%
経常利益	195.3	229.9	34.6	17.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	150.1	182.7	32.6	21.7%
1株当たり当期純利益 (円/株)	272.6	336.5	64.0	23.5%
為替レート (円/ドル)	151.9	150.4	△1.5	△1.0%
為替レート (円/ユーロ)	164.7	173.7	9.0	5.5%

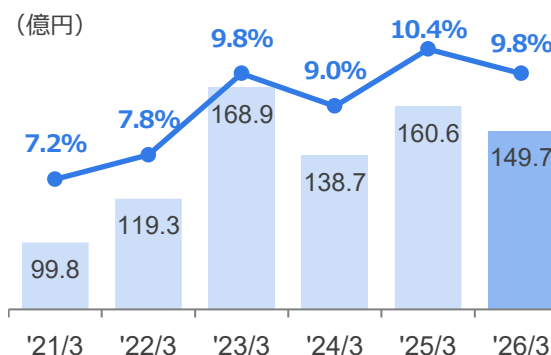
- ・ケミカルマテリアルやアグリビジネス、エコソリューションの販売は概ね堅調に推移
- ・エンジニアリングにおいて、大口のプラント建設工事が減少
- ・持分法による投資利益が増加、為替差益を計上
- ・投資有価証券売却益を計上

※在庫評価益が減少、ケミカルマテリアルにおいて新規事業に関する研究開発費・増産工事竣工に伴う減価償却費などが増加

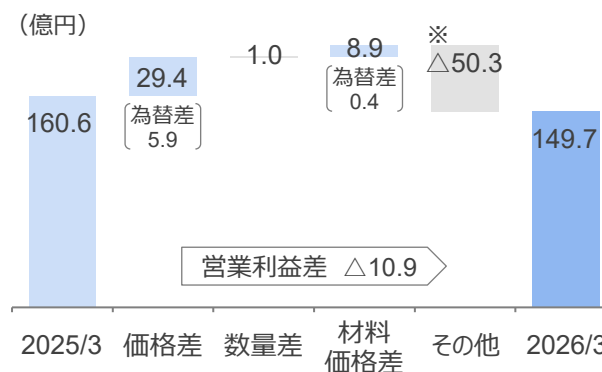
【売上高の推移】



【営業利益・営業利益率の推移】



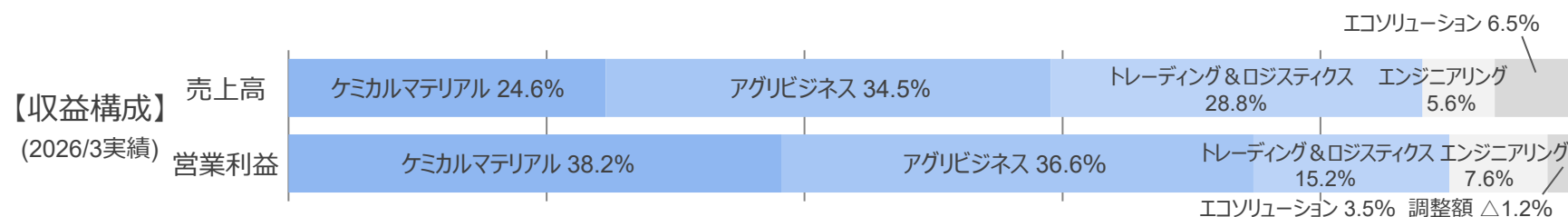
【営業利益差（前年度比）】



2026年3月期業績 セグメント別業績

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率
	2025/3	2026/3	増減額	増減率	2025/3	2026/3	増減額	増減率	2026/3
ケミカルマテリアル	364.4	374.1	9.6	2.6%	60.7	57.2	△3.5	△5.8%	15.3%
アグリビジネス	535.9	525.0	△10.9	△2.0%	51.2	54.9	3.7	7.2%	10.4%
トレーディング&ロジスティクス	428.2	438.1	9.9	2.3%	24.2	22.7	△1.5	△6.1%	5.2%
エンジニアリング	131.4	85.2	△46.2	△35.2%	23.7	11.4	△12.3	△51.8%	13.4%
エコソリューション	92.1	98.6	6.5	7.0%	1.0	5.3	4.3	432.7%	5.4%
調整額	-	-	-	-	△0.1	△1.8	△1.6	-	-
連結合計	1,552.0	1,520.9	△31.1	△2.0%	160.6	149.7	△10.9	△6.8%	9.8%

- ・ケミカルマテリアル：医薬品・工業用殺菌剤、機能材料、化成品の販売が増加
青化ソーダや水処理剤「日曹ハイクロン」の生産終了などに伴い、工業薬品・エコケア製品の販売が減少
- ・アグリビジネス：南米向け販売はジェネリック農薬との競争激化により減少、欧州向け販売は流通在庫が概ね適正水準に戻り需要が回復
殺虫剤「モスピラン」、殺菌剤「ミギワ」の輸出向け販売が増加
殺菌剤「パンチョ」「トップジンM」「ピシロック」、殺ダニ剤「ダニオーテ」の輸出向け販売が減少
- ・トレーディング&ロジスティクス：有機薬品・樹脂原料などの販売が増加、営業費用が増加
- ・エンジニアリング：大口のプラント建設工事が減少
- ・エコソリューション：非鉄金属、リサイクル硫酸類の販売価格が上昇



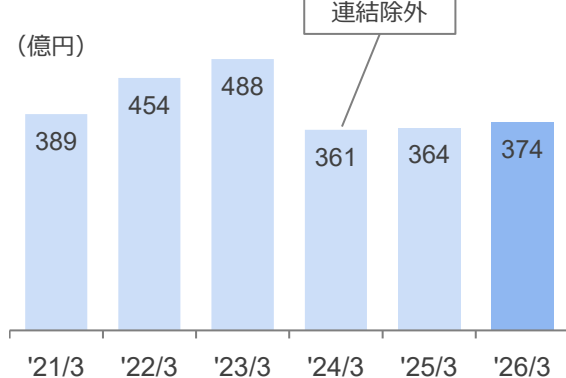
2026年3月期業績 ケミカルマテリアル 業績概要

(億円)	2025/3	2026/3	増減額	主な増減要因
売上高	364.4	374.1	9.6	
工業薬品	104.5	92.6	△11.9	合成塩酸↑、青化ソーダ↓、カセイソーダ↓、塩化燐↓
化成品	107.7	116.5	8.8	感熱紙用顕色剤↑
機能材料	73.2	82.1	8.9	NISSO-PB↑、VPポリマー↑
エコケア製品	56.4	46.9	△9.5	ハイジオン↑、ビストレイター↓、日曹ハイクロン↓
医薬品・工業用殺菌剤	130.6	147.1	16.5	NISSO HPC↑、医薬品原体↑
子会社売上・連結消去	△108.1	△ 111.1	△3.1	
営業利益	60.7	57.2	△3.5	

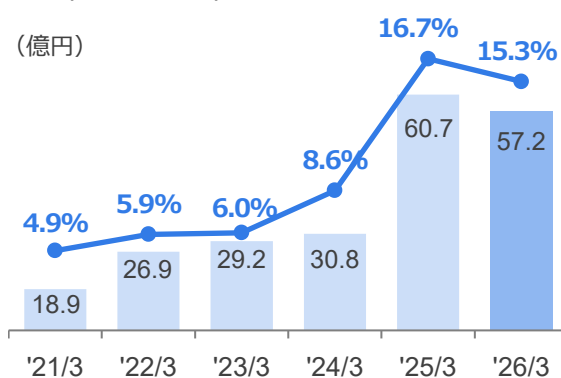
- ・工業薬品：合成塩酸の販売が増加、カセイソーダ・塩化燐の販売が減少、青化ソーダの生産を終了
- ・化成品：非フェノール系感熱紙用顕色剤の販売が伸長
- ・機能材料：樹脂添加剤「NISSO-PB」、KrFフォトレジスト材料「VPポリマー」の販売が増加
- ・エコケア製品：重金属固定剤「ハイジオン」の販売が増加、光触媒薬剤「ビストレイター」の販売が減少、水処理剤「日曹ハイクロン」の生産を終了
- ・医薬品・工業用殺菌剤：医薬品添加剤「NISSO HPC」、医薬品原体の販売が増加

※在庫評価益が減少、新規事業に関する研究開発費が増加、KrFフォトレジスト材料「VPポリマー」増産設備竣工に伴う減価償却費などが増加

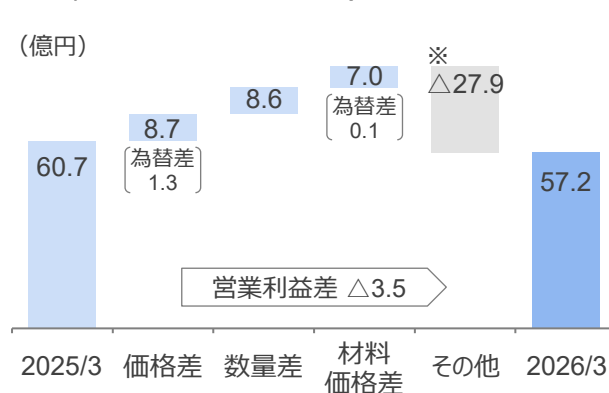
【売上高の推移】



【営業利益・営業利益率の推移】



【営業利益差（前年度比）】

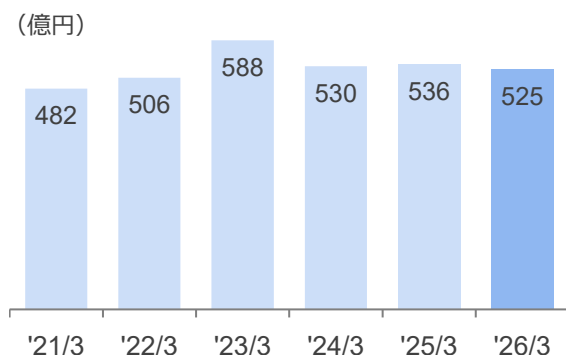


2026年3月期業績 アグリビジネス 業績概要

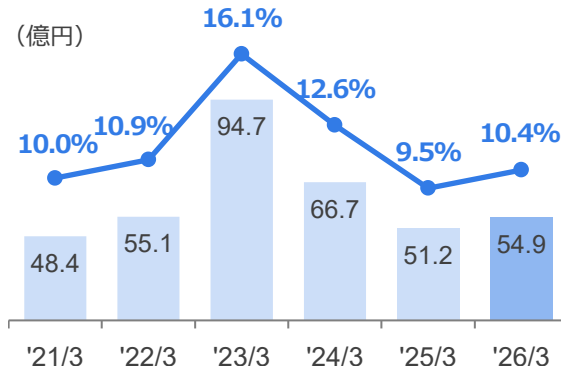
(億円)	2025/3	2026/3	増減額	主な増減要因
売上高	535.9	525.0	△10.9	
殺菌剤	244.4	232.3	△12.1	ミギワ↑、パンチョ↓、トップジンM↓、ピシロック↓
殺虫剤・殺ダニ剤	173.6	188.5	14.9	モスピラン↑、ダニオーテ↓
除草剤	34.6	32.8	△1.8	ナブ↑、コンクルード↓
その他	△3.0	△ 2.7	0.3	
子会社売上・連結消去	86.3	74.1	△12.2	
営業利益	51.2	54.9	3.7	
海外売上比率	64.8%	65.7%		

- ・南米向け販売はジェネリック農薬との競争激化により減少、欧州向け販売は流通在庫が概ね適正水準に戻り需要が回復
 - ・殺菌剤：「ミギワ」の輸出向け販売が増加、「パンチョ」「トップジンM」「ピシロック」の輸出向け販売が減少
 - ・殺虫剤・殺ダニ剤：殺虫剤「モスピラン」の輸出向け販売が増加、殺ダニ剤「ダニオーテ」の輸出向け販売が減少
 - ・除草剤：「ナブ」の販売が増加、「コンクルード」の販売が減少
- ※在庫評価益が減少

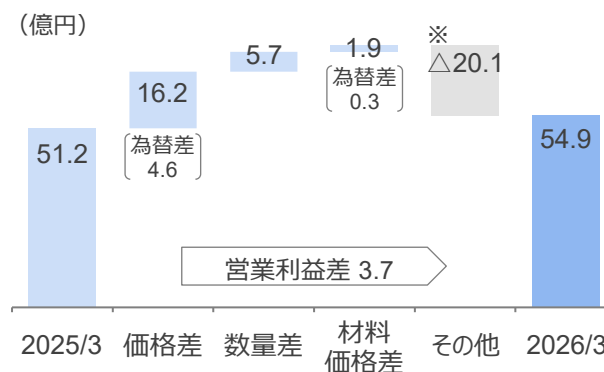
【売上高の推移】



【営業利益・営業利益率の推移】



【営業利益差（前年度比）】



2026年3月期業績 営業外損益・特別損益

(億円)	2025/3	2026/3	増減額	主な増減要因
持分法による投資利益	27.0	60.6	33.5	
Novus International	1.2	6.8	5.6	
IHARABRAS	25.8	53.8	27.9	ドル安レアル高進行に伴い、 ドル建て仕入れ債務などで為替差益が発生
その他営業外損益	7.6	19.6	12.0	為替差益 12.2
営業外損益 (△損)	34.7	80.2	45.5	
特別利益	32.6	54.6	22.0	
投資有価証券売却益	30.1	50.7	20.6	
その他	2.5	3.9	1.4	
特別損失	25.3	37.2	11.9	
固定資産廃却損	18.1	18.6	0.5	構造改革の実施に伴い計上
減損損失	0.9	1.2	0.3	
その他	6.2	17.3	11.1	水島工場閉鎖に伴う費用増 7.0、環境対策引当金 6.7
特別損益 (△損)	7.4	17.4	10.1	

2026年3月期業績 貸借対照表

(億円)	2025/3	2026/3	増減	主な増減要因
流動資産	1,296.4	1,253.3	△43.2	現金・預金 23.6、受取手形・売掛金 △59.9、棚卸資産△4.6
固定資産	1,584.5	1,819.8	235.2	※投資有価証券 157.0 退職給付資産 45.8、建設仮勘定 41.6
資産合計	2,881.0	3,073.1	192.1	
流動負債	619.1	487.8	△131.3	短期借入金 △83.0、支払手形・買掛金 △65.6
固定負債	380.8	524.3	143.5	長期借入金 103.3、長期繰延税金負債 43.1
負債合計	999.9	1,012.1	12.2	
株主資本	1,753.7	1,804.7	51.0	利益剰余金 100.5、資本剰余金 △37.9、自己株式 △11.6
その他の包括利益累計額	114.2	243.1	128.9	有価証券評価差額 56.2、為替換算調整勘定 45.5
非支配株主持分	13.2	13.1	△0.0	
純資産合計	1,881.0	2,060.9	179.9	
負債純資産合計	2,881.0	3,073.1	192.1	
1株当たり純資産額 (円/株)	3,391.1	3,820.4	429.3	
自己資本比率	64.8%	66.6%	1.8%	

・政策保有株式の整理を継続的に実施：

銘柄数は、2025年3月末 25銘柄から2026年3月末 19銘柄に減少

純資産に占める政策保有株式の比率は、株価上昇により2025年3月末 10.1%から2026年3月末 11.4%に増加

※投資有価証券の増加 157.0の内訳：

持分法適用関連会社 78.0 (持分法利益・為替換算調整による増加)

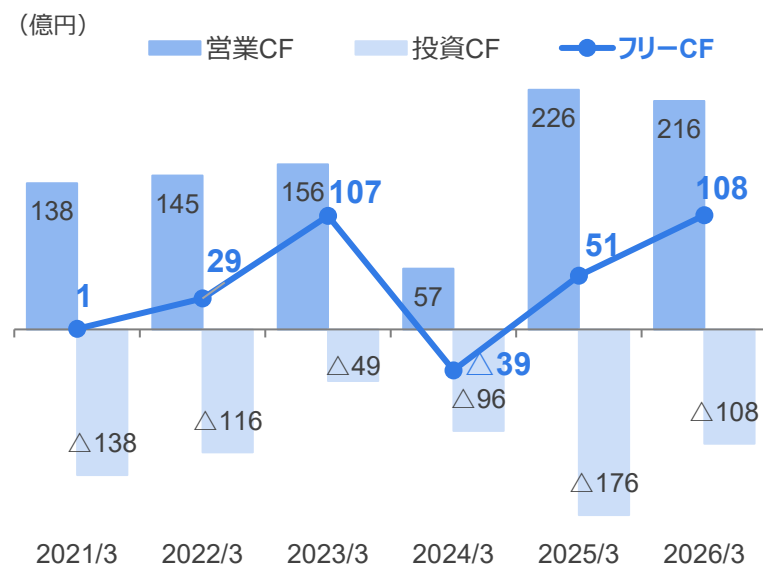
純投資目的以外で非上場株式以外の株式 46.0

(株価上昇により、2025年3月末 189億円から2026年3月末 235億円に増加)

2026年3月期業績 キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2025/3	2026/3	増減額	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	226.4	215.9	△10.4	税前利益の増加 44.7 仕入債務の減少 △60.5、棚卸資産の減少 △28.1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△175.5	△108.0	67.6	固定資産取得による支出が減少 55.2、 投資有価証券の売却が増加 35.4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53.8	△112.7	△58.8	借入金の増加 7.1 自己株式の取得 △50.1、配当金の支払増 △15.9
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4.3	7.5	11.9	
現金及び現金同等物の増減額	△7.4	2.7	10.2	
現金及び現金同等物の期末残高	216.3	219.1	2.7	
フリー・キャッシュ・フロー	50.8	107.9	57.2	

【財務状況の推移】

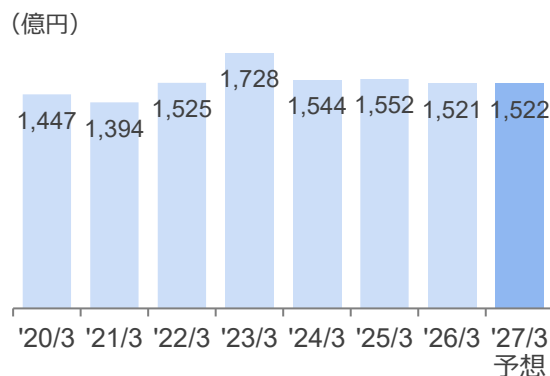


2027年3月期業績予想 総括

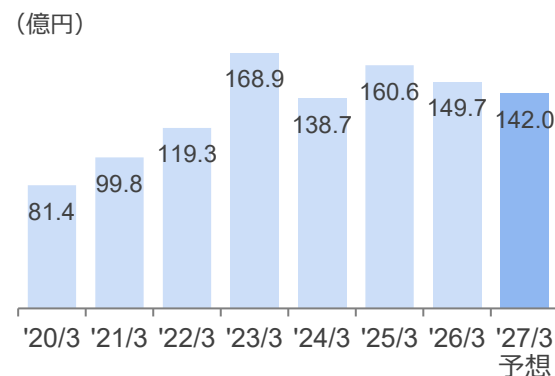
(億円)	2026/3 実績	2027/3 予想		増減額	増減率
		2Q累計	通期		
売上高	1520.9	680.0	1,522.0	1.1	0.1%
営業利益	149.7	59.0	142.0	△7.7	△5.1%
(持分法による投資利益)	60.6	16.0	44.0	△16.6	△27.3%
経常利益	229.9	75.0	190.0	△39.9	△17.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	182.7	48.0	158.0	△24.7	△13.5%
1株当たり当期純利益 (円/株)	336.5	89.5	294.8	△41.8	△12.4%
為替レート (円/ドル)	150.4	150.0	150.0	△0.4	△0.3%
為替レート (円/ユーロ)	173.7	175.0	175.0	1.3	0.7%

- ・アグリビジネスにおいて、前年度に一部の原材料コストが上昇したことの反動による在庫評価益の減少を見込む
- ・持分法による投資利益は、前年度に計上した為替差益の反動により減少
- ・為替レートは、1ドル = 150円、1ユーロ = 175円と想定

【売上高の推移】



【営業利益の推移】



2027年3月期業績予想 セグメント別業績予想

(億円)	売上高					営業利益				
	2026/3 実績	2027/3 予想		増減額	増減率	2026/3 実績	2027/3 予想		増減額	増減率
		2Q累計	通期				2Q累計	通期		
ケミカルマテリアル	374.1	182.0	353.0	△21.1	△5.6%	57.2	39.0	66.0	8.8	15.4%
アグリビジネス	525.0	188.0	522.0	△3.0	△0.6%	54.9	3.8	45.0	△9.9	△18.0%
トレーディング&ロジスティクス	438.1	217.0	455.0	16.9	3.9%	22.7	11.5	22.8	0.1	0.4%
エンジニアリング	85.2	40.0	87.0	1.8	2.1%	11.4	10.0	15.0	3.6	31.5%
エコソリューション	98.6	53.0	105.0	6.4	6.5%	5.3	4.7	4.2	△1.1	△20.5%
調整額	-	-	-	-		△1.8	△10.0	△11.0	△9.2	-
連結合計	1,520.9	680.0	1,522.0	1.1	0.1%	149.7	59.0	142.0	△7.7	△5.1%

・ケミカルマテリアル：医薬品添加剤「NISSO HPC」、樹脂添加剤「NISSO-PB」、KrFフォトリソ材料「VPポリマー」の販売は堅調に推移
2026年3月期をもって、青化ソーダ、水処理剤「日曹ハイクロン」などの販売が終了
※2026年3月期における販売終了製品の売上高：23.8億円

・アグリビジネス：成長製品である殺菌剤「ピシロック」「ミギワ」、殺ダニ剤「ダニオーテ」の販売は堅調に推移
前年度に一部の原材料コストが上昇したことの反動による在庫評価益の減少を見込む
南米を中心にジェネリック農薬との厳しい競争により販売価格は下落する見通し
新規殺虫剤「NI-40」の登録申請に向けた試験費用の増加などにより、研究開発費が増加する見通し

・エンジニアリング：プラント建設工事の収益性改善を見込む

・エコソリューション：設備更新に伴う減価償却費を計上

・為替レートは、1ドル=150円、1ユーロ=175円と想定

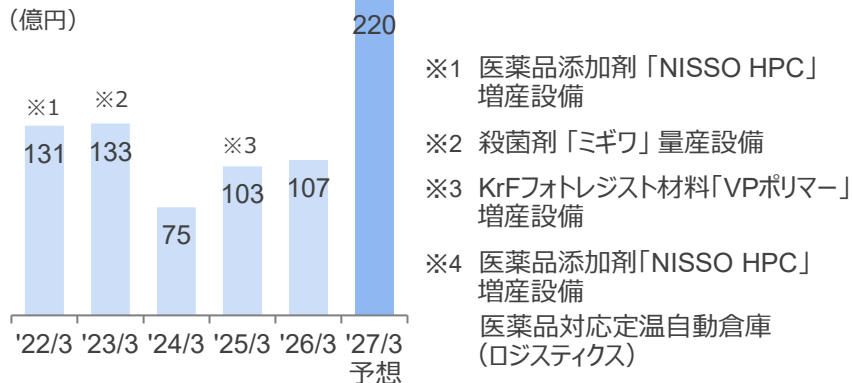
中東情勢の緊迫化による影響について

- 中東情勢の緊迫化による影響については、2027年3月期の業績予想に織り込まず
- 2027年3月期第1四半期業績における影響は軽微
- 中東情勢の緊迫化が長期化した場合、適切なタイミングで開示していく
- 想定される事業への影響・対応（中東情勢緊迫化の影響が長期化した場合）

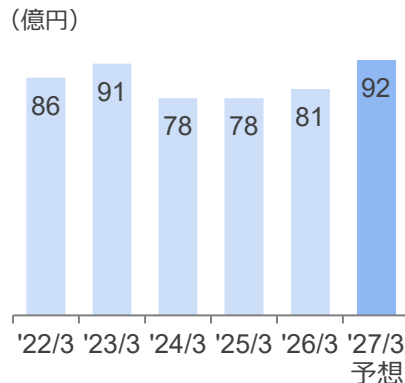
想定される影響	現状・対応
原燃料等の調達制約	<ul style="list-style-type: none">● 第1四半期期間中は概ね安定調達が可能 長期化した場合に備え、複数ソース化を進めることで安定調達に取り組む
原燃料価格の上昇	<ul style="list-style-type: none">● 原燃料価格の値上げ要請が一部で発生 原燃料価格の上昇分は、販売価格の改定により収益性の維持を図る

参考資料 各種指標

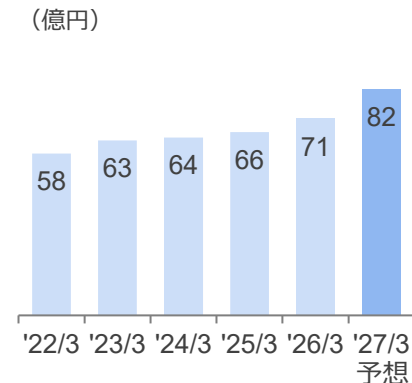
【設備投資額の推移】



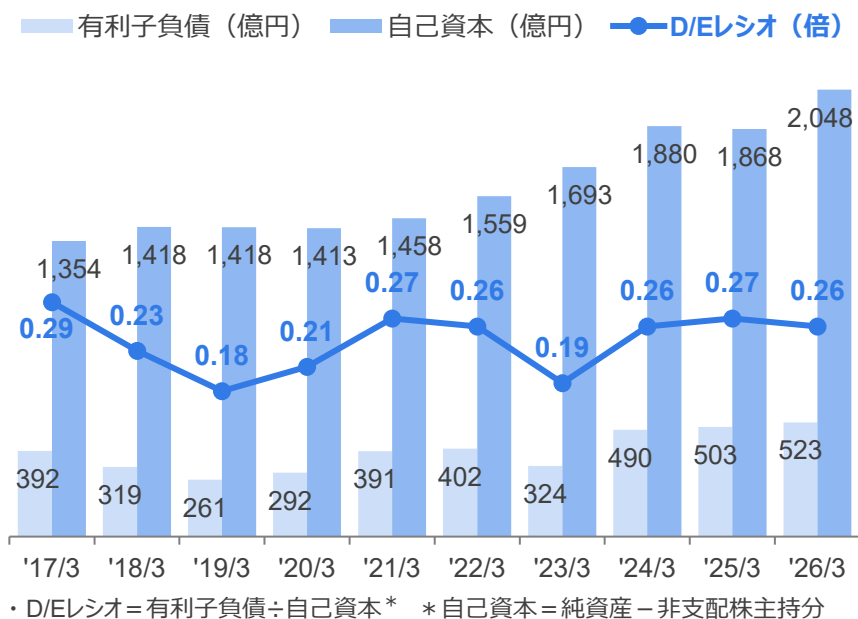
【減価償却費の推移】



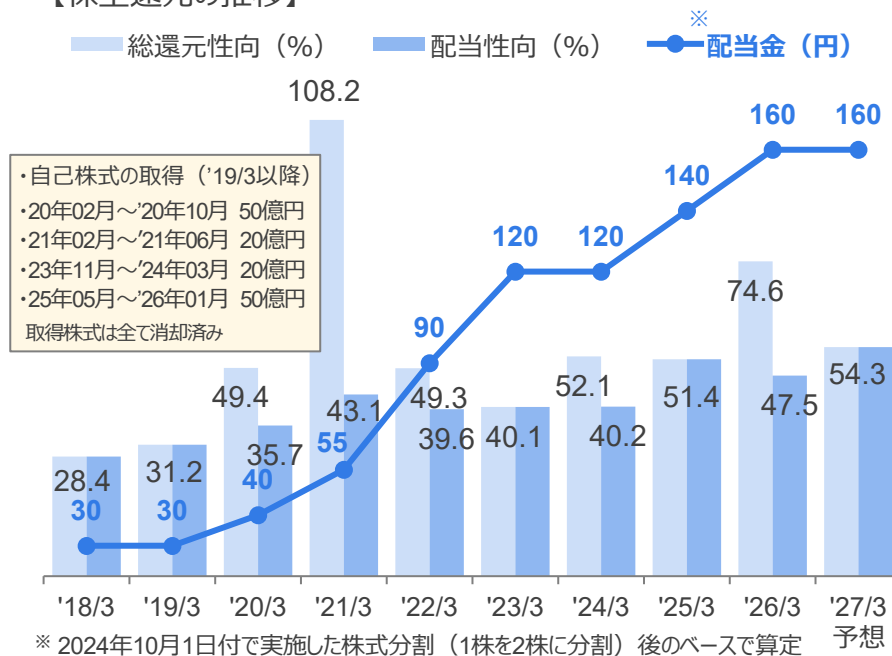
【研究開発費の推移】



【財務状況の推移】



【株主還元の推移】



	売上高			主要製品等	
	(億円)	2024/3実績	2025/3実績		2026/3実績
ケミカルマテリアル		360.6	364.4	374.1	
工業薬品		113.1	104.5	92.6	カセイソーダ、液化塩素、塩酸、青化ソーダ、青化カリ、オキシ塩化磷、三塩化磷
化成品		92.3	107.7	116.5	金属ナトリウム、特殊イソシアネート、アルコラート、有機チタン、感熱紙用顕色剤、二次電池材料
機能材料		64.9	73.2	82.1	NISSO-PB、VPポリマー、1,2-SBS、チタボンド
エコケア製品		55.8	56.4	46.9	日曹ハイクロン、日曹メルサン、テイクワン、ハイジオン、ヌメリ取り剤、ピストレイター
医薬品・工業用殺菌剤		115.3	130.6	147.1	NISSO HPC、ファロペナムナトリウム、NISSO SSF、ベストサイド、バイオカット、ミルカット、ニッソーコート
子会社売上・連結消去		△80.8	△108.1	△ 111.1	
アグリビジネス		530.4	535.9	525.0	
殺菌剤		239.4	244.4	232.3	トップジンM、ベフラン、ベルコート、ピンロック、トリフミン、パンチョ、ミギワ、アグリマイン、アグロケア（生物農薬）、マスタピース（生物農薬）、ファンタジスタ、ムッシュボルドー、ラピライト
殺虫剤・殺ダニ剤		225.2	173.6	188.5	モスピラン、ニッソラン、ダニオーテ、ロムダン、グリーンガード、コテツ、フェニックス
除草剤		31.8	34.6	32.8	ナブ、トップメリット、アルファード、コンクルード
その他		△4.0	△3.0	△ 2.7	くん煙剤
子会社売上・連結消去		38.0	86.3	74.1	
トレーディング&ロジスティクス		409.0	428.2	438.1	トレーディング：化学品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品 ロジスティクス：倉庫・運送業務
エンジニアリング		163.4	131.4	85.2	プラント建設、土木建築
エコソリューション		80.9	92.1	98.6	廃棄物処理、資源リサイクル
連結合計		1,544.3	1,552.0	1520.9	

参考資料 企業集団の状況 (2026年4月1日現在)

会社名	事業内容	事業セグメント
日本曹達株式会社	工業薬品、合成樹脂及び可塑物、染料、医薬品、農業薬品、動物用薬品その他各種化学工業品の製造・加工・販売	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
連結子会社 (12社)		
日曹商事株式会社	化学薬品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品、その他の国内販売・輸出入	トレーディング&ロジスティクス
三和倉庫株式会社	倉庫、運輸、包装、通関業、保険代理業、リース業	トレーディング&ロジスティクス
三倉運輸株式会社	貨物自動車・運送事業、貨物運送取扱事業	トレーディング&ロジスティクス
日曹金属化学株式会社	非鉄金属、工業薬品の製造・販売、環境開発事業	エコソリューション
日曹エンジニアリング株式会社	産業用・その他の設備装置、機械・配管・土木建築工事等の総合的計画設計・管理施工・販売・コンサルタント	エンジニアリング
株式会社日曹建設	土木建築の設計・施工、土地造成、土石採掘、コンクリート製品の製造・販売	エンジニアリング
新富士化成薬株式会社	農業薬品、医薬品及び動物用医薬品の各くん煙剤の製造・販売、その他農業薬品、医薬品、一般工業薬品の製造加工・販売、小詰及び包装	アグリビジネス
ニッソーファイン株式会社	工業薬品、化学薬品、機能性染料、医薬品、農業薬品及びその中間体、合成樹脂成型品、除湿剤、家庭用雑貨品の製造・販売、開発製品の試作	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
株式会社ニッソーグリーン	農業薬品、農業用資材、その他製品の販売	アグリビジネス
NISSO AMERICA INC.	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
日曹南海アグロ株式会社	農業薬品原体の製造	アグリビジネス
持分法適用関連会社 (2社)		
Novus International, Inc.	飼料添加物の製造・販売	
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS	殺虫剤、殺菌剤、除草剤、その他農薬製品の輸出入・卸販売、農業薬品の製造・製剤	

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

本資料の金額単位は億円であり、小数点第2位を四捨五入しております。



 **日本曹達株式会社**

〔お問い合わせ先〕 日本曹達株式会社 総務部広報・IR課

E-mail info@nissogr.com

TEL 03-6366-1920